



# 上下水道局だより

第38号

令和3年3月1日

マンホール 町をきれいに するとびら

(第60回下水道の日スローガン)



## 防災訓練を実施しました

上下水道局では、災害時における対応を迅速かつ円滑に行えるように、毎年防災訓練を行っています。今年度は、11月18日(水)に通信訓練と給水訓練を行いました。

### 通信訓練

非常時の通信手段として配備している、無線及び衛星電話を使用し、川越市内の有人受水場や埼玉県の大久保浄水場などとの通信訓練を行い、問題なく交信できることが確認されました。

### 給水訓練

拠点給水場所である浄水場において、給水袋による非常時の給水訓練を行いました。

災害時には非常用の発電機でポンプを稼働させ、配水池の水を給水タンク等に貯めます。その水を非常用の給水栓へ繋ぐことで、複数の給水袋へ同時に注水することが可能になります。

今後も訓練を重ね、防災体制の強化を図ってまいります。

【問い合わせ】総務企画課 ☎223-3063

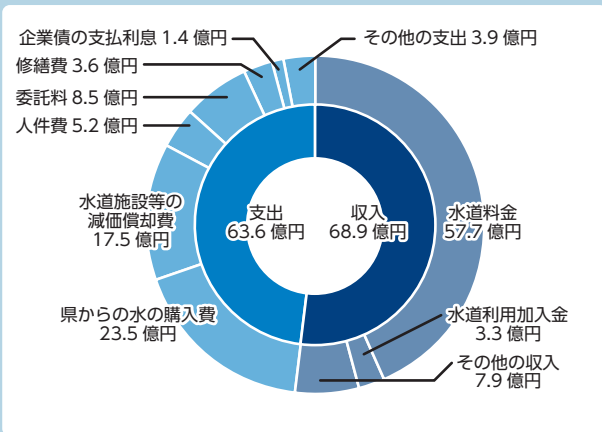
# 令和元年度決算のあらまし

本市の水道事業・公共下水道事業は、市が経営する地方公営企業として、原則、皆様からいただく料金等を主な収入源とした独立採算制により運営しています。経営状況を明確にするため、民間企業の会計制度に近い、公営企業会計制度を採用しています。その特徴は、経営活動による「利益」を見る損益取引と、事業の元手となる「資金（資本）の増減」を見る資本取引を分けて経理することです。損益取引による収入・支出を**収益的収支**、資本取引による収入・支出を**資本的収支**といいます。

## 水道事業

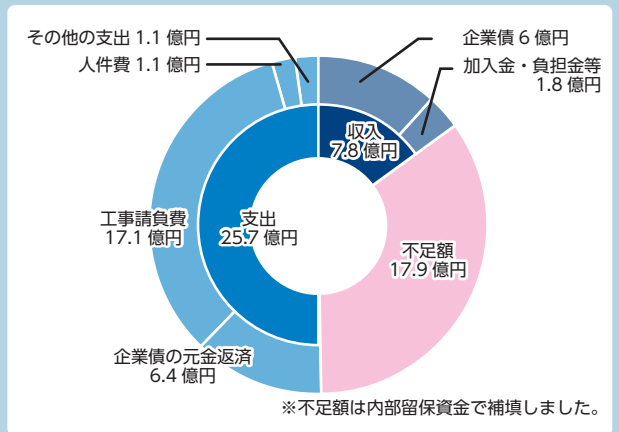
### 収益的収支

水を供給するための経費と財源



### 資本的収支

水道の施設を建設・改良するための経費と財源



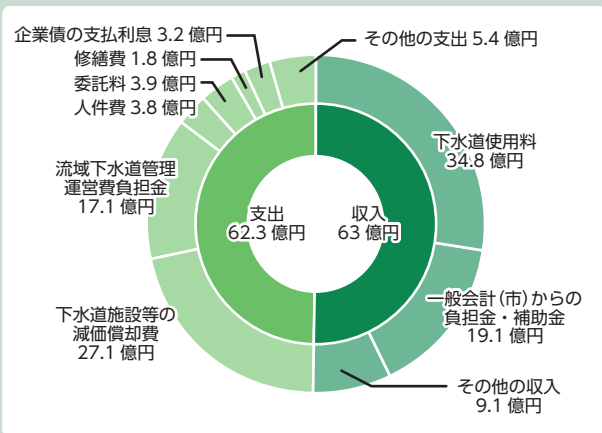
#### 主な事業と概算額

- 配水管改良事業(重要施設配水管の耐震化や老朽化した管路の更新、改良) ..... 14億6千万円
- 浄水場、受水場施設の耐震化工事等(施設内管路の耐震化、導水管の改良) ..... 2億9千万円

## 公共下水道事業

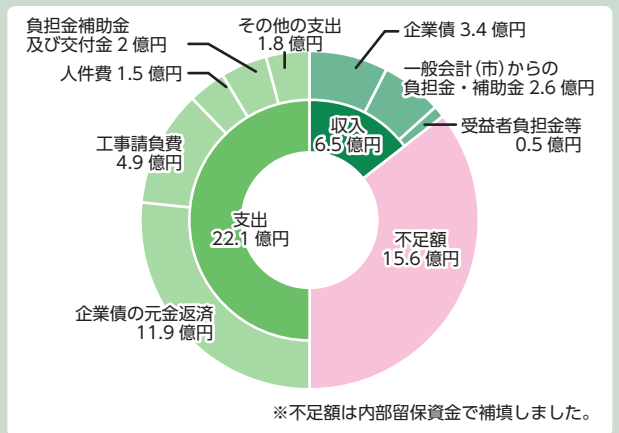
### 収益的収支

下水を処理するための経費と財源



### 資本的収支

下水道の施設を建設・改良するための経費と財源



#### 主な事業と概算額

- 汚水管きよ整備、改良事業(生活環境の改善のための汚水管きよの整備、改良) ..... 5億3千万円
- 雨水調節池整備事業(雨水を一時貯留するための施設の整備) ..... 2千万円



# 不明水対策の必要性について

## 「不明水」とは

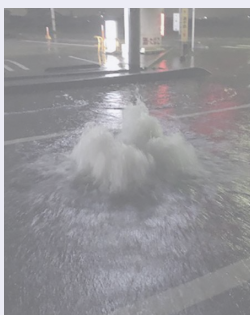
公共下水道が整備されている地域では、トイレなどで使用した生活排水（汚水）は、道路に埋設されている下水道管を流れ、埼玉県が管理する終末処理場できれいにされた後に川に戻ります。この過程で下水道管に浸入する雨水や地下水は「不明水」と呼ばれ、様々な問題を引き起こしています。

不明水は、下水道管の継手部分やひび割れ、破損箇所から管内に浸入します。また、管の接続誤りにより、宅地内の雨水が汚水管に流入することも不明水浸入の原因の一つです（誤接合）。

## なぜ不明水対策が必要なのか

大雨時や雨季には不明水の浸入量が増加し、マンホールから汚水があふれたり、家庭のトイレが流れにくくなったりします。

また、令和元年度における不明水量は約1700万m<sup>3</sup>に達し、市が負担している処理費用は5億円を超えています。このことから、不明水対策は本市の下水道事業における喫緊の課題となっています。



▲マンホールから汚水があふれている様子

## 不明水対策を進めています

市では、不明水対策として下水道使用料の対象となる水量（有収水量）や汚水ポンプなどの基礎データの収集、分析を行っています。また、不明水が多い地域での誤接合調査や、浸入箇所を特定するためのテレビカメラ調査などを行っています。



▲劣化した管の継手部分から浸入する水

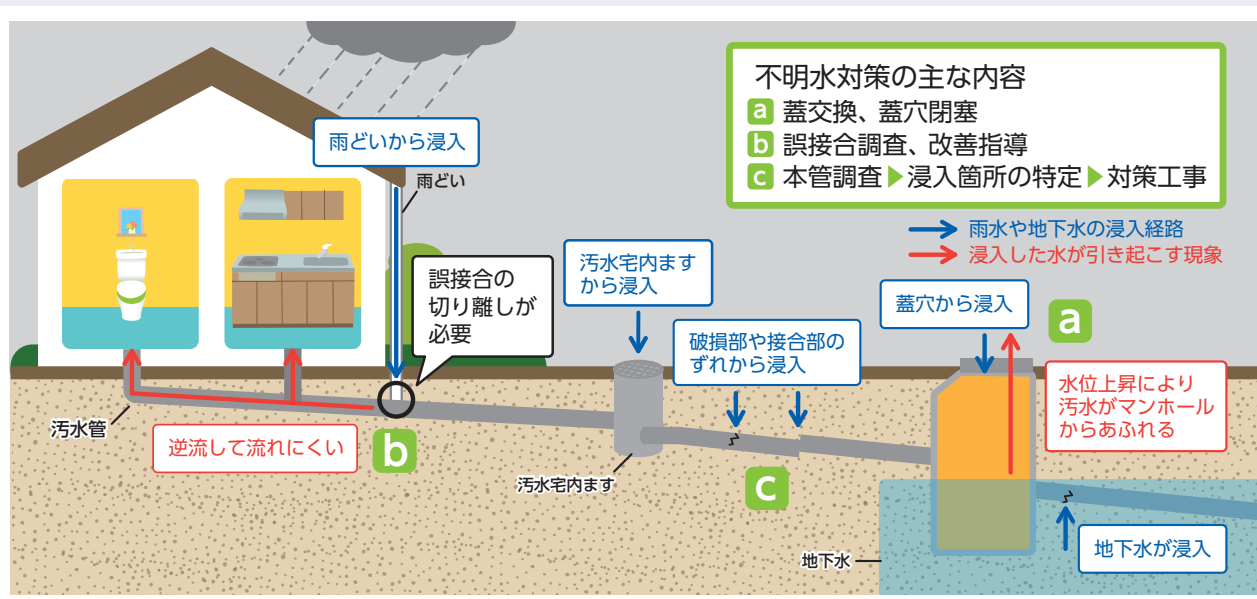
## 公共下水道を使用する皆さまへ

※分流式下水道の地域で雨水を汚水管に接続してしまうと、汚水管があふれ、逆流することがあります。

宅地内の雨どいなどを点検し、雨水が下水道管（汚水管）に流入している場合は、誤接合の切り離しを行い、適正な下水道の使用に努めていただきますようお願いいたします。

※汚水と雨水を別の管で処理する下水道のこと。居住地域の排水方式等については、事業計画課までお尋ねください。

## 不明水の浸入経路と対策方法

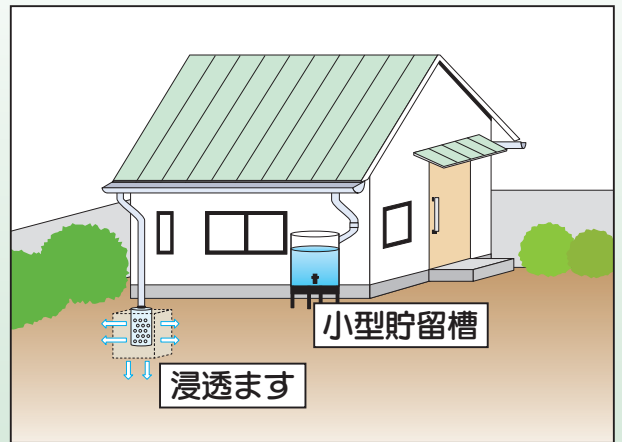


【問い合わせ】事業計画課 ☎ 22310332

## 雨水を庭木の水やりなどに利用してみませんか？

ご家庭などで市の基準を満たす雨水対策施設（浸透ます、小型貯留槽）を設置する場合に、費用の一部を補助する制度があります。

- 1 補助の対象：市内に住所を有する方（個人のみ）
  - 2 補助対象施設：
    - 浸透ます 降った雨を地面に浸透させる設備  
→内容量 30ℓ以上・4基まで
    - 小型貯留槽 降った雨を集めて、再利用できる設備  
→内容量 100ℓ以上・2基まで
  - 3 申請方法：工事施工の前に申請が必要です。
  - 4 申請期間：毎年4月から翌年の3月まで
- ※工事施工前の申請から施工完了の報告までを同じ年度に行う必要があります。また、各年度の予算がなくなり次第終了となります。
- 詳しくはお問い合わせください。
- 5 補助金額：設置工事に要した経費の1/2（ただし、右表の限度額までとなります。）



### ▼補助金限度額

数量	浸透ます	小型貯留槽
1基	19,000円	19,000円
2基	33,000円	38,000円
3基	46,000円	—
4基	58,000円	—

【問い合わせ】下水道課 ☎223-0331



水道の使用開始・使用中止の電子申請はこちらから▶



## 引っ越しの際は、必ず連絡してください。

引っ越しの日程が決まったら必ず水の窓口に使用中止・使用開始の予定日を連絡（電話・窓口・電子申請）してください。

使用中止の場合、連絡された予定日に検針し、同日までの水道料金等を請求することになりますので早めに連絡をお願いします。

### 水の窓口：川越市上下水道料金センター

主な業務 水道の使用開始・使用中止の申し込み受け付け  
水道料金・下水道使用料の受領及び支払い相談

所在地 川越市脇田本町10-16 BOビル地下1階

電話番号 **049-249-1911** ※お掛け間違いのないようご注意ください。

営業時間 月～土曜日 午前8時30分～午後6時

休業日 日曜日・祝日・休日・年末年始(12月29日～1月3日)

【問い合わせ】給水サービス課 ☎223-3071

編集／発行 川越市上下水道局 総務企画課 〒350-0054 川越市三久保町20-10 ☎223-3063



時が人を結ぶまち川越  
川越市シンボルマーク

【川越市公式ホームページ】 <http://www.city.kawagoe.saitama.jp>

【E-mail】 [somukikaku@city.kawagoe.saitama.jp](mailto:somukikaku@city.kawagoe.saitama.jp)

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用しています。

また、印刷用の紙へリサイクルすることができます。



Fontworks  
UDFont